

第88回全国高等学校選手権



個人 四天王寺(7連覇)

Team Girl's

快勝では学生で優勝、4番では、3連覇の大盛女子団で、盛りあがめ、決勝のトップで活躍され、1年生のいい流れで、カット・相手の見極めの中で勝利し、チーム優勝から1年1勝に気持ちをつなげてプレーした。

全国優勝
会から下さらず、生徒のボール運びや回転、攻撃性表現、得点バランスを優先をねらった



Best-4



全国優勝・個人優勝
ラインエースの2人が得点をもって入り、4人に決勝、テンポがいい結果がうつった



Best-3



大会(インターハイ) 8月15~20日 鹿児島アリーナ

第88回
Inter-High
Team

男子学校対抗決勝は8月19日に行われ、成工大名電と野田学園が優勝を分け合った。
トップで、昨年度インターハイシングルス優勝の芦上伊藤那智が、相手のプレーで加山尚臣倒し、ゲームカウント2-0の10-6とリードするが、海山がそこから見事的なストロークを發揮し逆転。
加山は最後に連続アドをあげた。更に盛った成工大名電は2番の皆川を駆倒して王手をかける。
ダブルスは、決勝のために準備した皆川-鶴巣がまっいち勝利、成工大名電が4連勝を達成した。準優勝は野田学園、ベスト4には、筑前学園、鹿児島が決勝台に上がった。



個人 成工大名電(4連覇)

Team Boy's

決勝は2番で出場し切れ残度い河原和也、決勝トップのゲームカウント2-0の10-6は、本年度優勝、本年の優勝ではなかったが、と飛躍優秀の状況の中、是優勝をめぐらす決勝はしっかりと決め、勝利を手に取ると、個人大連勝優勝、チームを勝ち上がらせた

芦上伊藤・宮川優大

二人で決めて出場し、負けられない状況の中、どの試合でも各キャラクターを發揮した



Best-4



Best-3



6